

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	
	全体計画						経費区分		-		内線	3 4 1 2
事務事業名	4162 農業経営基盤強化対策事業											
所 属	150100 産業振興部・農林課											
施 策	05012200 農業の活性化											
会計	01 一般会計											
科目	060103 農林水産業費・農業費・農業振興費											
事業	040000 農業経営基盤強化対策事業											
事業目的						事業概要・効果						
地域の中心的な農業者である認定農業者を支援し、農業活性化すること						農業者の経営を安定させるため利子補給や農地集積や研修を支援している。 農業者の大規模化や経営安定に効果がある						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	農地集積 3.8ヘクタール
平成26年度 予定	平成27年度 予定
農地集積 4.5ヘクタール	農地集積6ヘクタール

指標名	農地集積				
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値				4.5	6
実績					
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値					
実績					
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値					
実績					
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		2,336	2,857
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	100	100
一般財源		2,236	2,757
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		2,336.0	2,857.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	199	消耗品費91 燃料費94 印刷製本費15
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	967	農地情報管理負担金71 認定農業者支援対策補助金883 会議棟出席負担金13
その他	1,170	臨時職員賃金等

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	348	消耗品費228 燃料費100 印刷製本費20
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,196	農地情報管理負担金83 認定農業者支援対策補助金1,100 会議棟出席負担金13
その他	1,313	臨時職員賃金等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	農業を活性化するため必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	地域農業を活性化するため、認定農業者をさらに増やすことが必要	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	国の補助事業を活用し、財源確保に努めた	

振り返り（決算年度の取組み課題）

認定農業者への補助を実施し、地域農業の活性化に努めた。時代に合わせた農業施策を引き続き実施する

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>地域農業を牽引する認定農業者への支援を継続することで、須崎市農業を振興する。</p>		<p>後継者不足等農業基盤が大きな転換期にあり、その整備・充実を図ることは、今後の地域農業の課題である。引き続き農業者や団体等と連携し、支援体制を強化する。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	